

最新型 GE 社製 256 列 Revolution CT を導入しました

荻窪病院
地域連携ニュース
10月

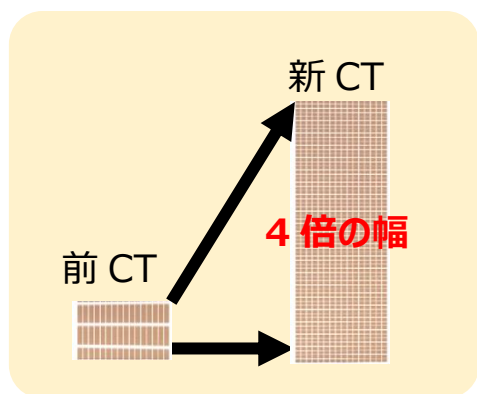


GE Healthcare Revolution CT

当院に 2 機ある CT のうち、1 機を 256 列最新型の CT に更新いたしました
これまでとは段違いの性能を備えた新機種の特徴をお伝えします

その 1

1 回転の撮影で 従来比 4 倍 (160 mm) のデータ取得が可能

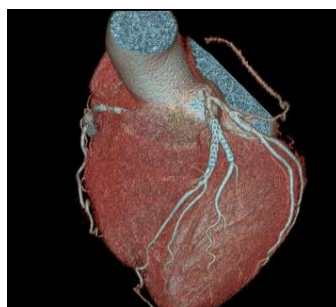


1 回転で従来の 4 倍幅の 160mm のデータが取得可能になります。頭部・冠動脈などの検査は 1 回転撮影になるため、撮影時間の大幅な短縮が見込め、患者負担を低減します。

【冠動脈撮影】

前 CT : 5 心拍 (10 秒)

新 CT : 1 心拍 (約 1 秒)



【全頭部撮影】

前 CT : 1 分

新 CT : 1 秒

本装置の①短時間に②広範囲を③高精度で撮影可能な特徴は、心臓・冠動脈評価においてより確実に明瞭な画像の提示を可能とします。従来不得手であった高心拍や不整脈にも対応できるアルゴリズムも備えています。

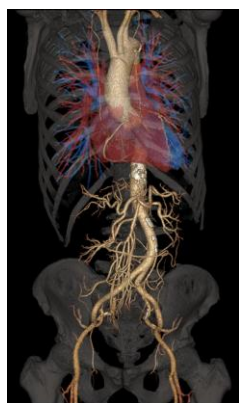
虚血性心疾患診療におけるファーストラインの検査法として広く活用することができます。

その2

広範囲を高速で！

その3

造影剤を大幅減！



全身
5秒以下撮影(造影)

160mm 以上の撮影においても従来より短時間の息止めの撮影が可能になります。例えば、胸部 30 cm であれば 2 秒程度の撮影時間での検査となります。



造影剤 60%オフ
全身精密検査

従来では不可能であった大幅に造影剤を低減した撮影も、本装置で可能になる **デュアルエネルギー撮影**※ によって実現します。その結果、造影剤をあまり使用したくない患者さんへの対応枠も大きく広がります。

※デュアルエネルギー撮影：2 種の異なる管電圧を用いることで、金属アーチファクトの低減、造影効果の増強が可能。

息止め時間も少なく・・・患者さんに低負担で良質な CT 検査が可能になりました

前述のように、撮像時間の短縮によって、心臓 CT（冠動脈評価）や頭部 CT の画質向上に加え、体幹部においては息止め時間が短くなり、ご高齢や小児の患者さんでも負担が少なく良質の検査が可能となりました。この他、

●**被曝の低減**：日本は、高度医療と CT の普及（人口に対する CT 台数世界一）により、医療被曝が高い国と言われております。本 CT では、被曝を低減しながら高品質の画像が提供できるようになりました。

●**高い補正機能による画質向上**：体動などによる画像のブレを補正する機能も向上しました。

●**金属アーチファクト軽減**：これまで、義歯、脊椎や股関節術後などで体内金属のある患者さんでは金属アーチファクトにより体内金属周囲の評価が困難でしたが、MAR（metal artifact reduction）機能によりアーチファクトが著減し、同部の評価も可能となりました。

●**ガンドリーサイズ拡大**：従来より開口部の直径が広くなり、圧迫感が少なくなりました。

これらのメリットにより、より患者さんに優しい検査が可能となりました。今後とも、CT 検査のご依頼をお待ちしております。（放射線科 医長 増田真木子）

256 列 CT の機能・検査内容については

画像診断科
03-3399-1101(代)
内線 3055 まで
お問い合わせください

CT 検査受託のご案内

CT 検査受託のご予約は、地域連携室で承ります。ご依頼・ご相談ください。通常、結果は 3 営業日着でお返ししています。

荻窪病院 地域連携室 TEL 03-3399-0257 FAX 03-3399-0258

月～金 8:30～18:30 土 8:30～12:00

発行：医療法人財団 荻窪病院 地域連携室 〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24